

2019年3月22日
愛知製鋼株式会社

中新田緑地にて「モリモリぼらんでいあ」を開催 ～命をつなぐPROJECT「カブトムシのすむ森づくり」～

愛知製鋼株式会社（本社：愛知県東海市、代表取締役社長：藤岡高広）は、社有地の中新田地区で実施している「カブトムシのすむ森づくり」の一環として、これまでに植樹した木々の成長経過を観察するとともに、新たな苗木を植樹する「モリモリぼらんでいあ」を3月30日（土）に開催します。

当社はこれまでもCSR活動の一環として、2012年から知多半島生態系ネットワーク協議会の「命をつなぐPROJECT」に参加し、同地区での生物多様性保護を進めてきました。

同地区の一部に絶滅危惧種の野鳥であるコアジサシ（環境省レッドリスト：絶滅危惧Ⅱ類）が産卵できるようなジャリ敷きの環境を造成したうえで、今回は新たにデコイ（コアジサシと色・形をした模型）を製作・設置し、春から夏にかけて営巣を始めるコアジサシの誘致を図ります。また、新たに整備した「せせらぎ（小川）」付近に苗木の植樹を行うとともに、苗木の育成を助けるための「わら敷き」を実施します。

当社は今後も、地域の方々や家族連れが楽しく集い学び、カブトムシが群れる大きな森になることを願い、引き続き社員や地域の方々と共に植樹・苗木の施肥・除草などの手入れを実施することで、社会・地球の持続的発展に寄与していきます。

記

「モリモリぼらんでいあ」概要

日時：2019年3月30日（土）10:00～12:30頃

場所：愛知製鋼株式会社 中新田緑地（東海市東海町）
（本社知多工場に隣接する緑地）

内容：

- ・コアジサシのデコイづくり
- ・「せせらぎ（小川）」付近での苗木の植樹
- ・苗木の育成を助けるわら敷き
- ・緑地に住む生物の観察



昨年の「モリモリぼらんでいあ」の様子